



# 学校だより

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kamishirane/>



令和5年9月28日  
横浜市立上白根小学校  
【10月号】



## 体験を大切に

校長 小嶋 一喜

9月の「かみしらねっ子」を紹介します。

9月19日、快晴のもと、4年生と一緒に小田原へ校外学習に行きました。朝早い集合時刻に間に合うようにお弁当づくりをしてくださったおうちの方、ありがとうございました。

最初の目的地は小田原城でした。5階の天守閣から360度見渡した景色の中から、子どもたちは小田原城が山と海に囲まれた場所にあることを実感したようでした。日光に照らされた相模湾には、伊豆大島もはっきりと見ることができ、スタンプラリーの答えを紙に書いて楽しむ子どもたちの姿が見られました。

次に寄ったのは、かまぼこ博物館です。子どもたちは、実際のかまぼこ作りの作業を疑似体験できるコーナーが複数あり、それぞれの場所で行列をつくって「重いな。」「疲れる。」など、つぶやきながら体験を楽しんでいました。活動のメインは、かまぼこちくわ作りでした。かまぼこのもととなる魚のすり身を専用のヘラで滑らかにして、かまぼこ板につけていきます。職人さんは、30秒もかからないぐらいのすばらしい手際で、一つのかまぼこを形成していました。見ていると簡単そうに見えますが、実際にやってみると半円の形にすることがとても難しかったようで、子どもたちは悪戦苦闘していました。

最後に寄木細工を作っている本間寄木美術館に行きました。社会科の教科書に載っている本間さんが、目の前で寄木づくりをしている姿を見ることができました。お土産には、寄木細工の本物のシートをいただきました。裏には本間さん直筆のサインも書かれていて、子どもたちはうれしそうでした。

この3つの体験で、子どもたちは学校の中では学べないことを、観る・聞く・触る・嗅ぐ、そして自分がつくったかまぼこ・ちくわを味わうという五感を通して学ぶことができた大変貴重な一日となりました。

先日には、1年生が横浜ベイスターズの出前授業で、元ベイスターズの選手が来校してくださり、たくさんボールを打ったり投げたりする体験をさせていただきました。また、明日29日に、2年生も横浜マリノスのコーチからボールを使って楽しく体を動かす体験をさせてもらう予定です。いろいろな体験活動をこれからも大切にして、子どもたちが様々なことを実感できるようにしていきたいと思います。